技術会通信

第3回評議員会 第13回理事会 5月16日日本倶楽部にて開催．議題済までは評議員会理事会合同，以下は理事会のみとする．

1) 定款及び評議員選挙規程改正の件　定款は原案通り可決．但し役員任期2年制の研究を新理事会に申送ること．選挙規程は一部に修正を加え且つ本改正は本年度実施の成績を見て更に委員会を設け徹底的に研究改正する条件を附して可決．

2) 昭和26年度予算編成の件　前年の例に倣い新役員の編成に委ねることを承認．

3) 参与推薦の件　取敢えず5口以上の賛助会員全部の首脳者を候補者として相談することを申合わす．

4) 第5回通常総会次第及び附帯行事の件　浅川理事より具体案を説明し諒承される．

春季大会 5月24日から26日までの3日に亘り実施された．

［第1日］ 講演会 24日午前9時から赤十字講堂にて開催，吉城常任理事開会の辞を述べ次の順序により講演があり午後6時半隅西支部座田弘氏の閉会の辞を以て散会した．出席者190名．

講演順序

備考　◎印は講演者

①トヨダラジオカーについて
　中島桂太郎（トヨタ自工）
②いすゞBC10型リヤーエンジンバスについて
　大久保　武（いすゞ自動車）
③オオタ「E9」発動機について
　小田柿浩三（高速機関）
④自動車用空気清浄器の研究
　◎佐治国三（東日本重工）
　牧田新也（川崎製作所）
⑤ボッシュ式ガバナーの改造について
　石川勝次郎（ヂーゼル機器）
⑥ガソリンのオクタン価の発動機性能に及ぼす影響　有賀　恭（日産自動車）
⑦　〃　豊口　満（三菱石油）
⑧ブレーキ油の推移
　小山亮清（野依化学）

休憩昼食

⑨民生KD機関の懸架方法について
　◎中村　平
　村尾　淳（民生デイゼル）
⑩鋳鉄の磨耗について
　久米俊一（トヨタ自工）
　◎鈴木光一
⑪直角に交わる転位ネジ歯車の一計算例
　原　禎一（日産吉原）
⑫ケルメットベアリングの高周波焼入について
　◎大内　忠
　山口　博（いすゞ自動車）
⑬高速機関工業における工程管理について
　中島芳治（高速機関）
⑭品質管理の工場導入と2，3の実例
　山崎博久（日産自動車）
⑮ストップウオッチを使わない時間研究（WF動作時間標準）　上田武人（産業能率大学）
　◎笠井元夫
⑯自動車走行試験機スタンプについて
　五十川正八（いすゞ自動車）
⑰加速度分類計によるバスの乗心地試験について
　市岡光久（日産自動車）
⑱制動作用を最良ならしめる制動圧力のかけ方
　近藤政市（工大）
過度現象における加速度の測定について
　小林　明（名古屋大学）

［第2日］ 第5回通常総会 前日に引続き赤十字講堂にて開催，定刻午前9時を少し遅れて開会．豊田会長旅行中のため吉城常任理事代つて議長席に着き，事務局員の出席者報告により本総会の成立を宣し議事に入る．本人出席31名，委任状1,050名，現在正会員数3,002名．

議案第1号　昭和25年度事業報告の件　吉城理事より報告．

議案第2号　昭和25年度決算及び昭和26年度予算の件　決算については事務局員収支計算書及び貸借対照表を朗読説明，予算については議長より新役員に編成を委ねることを諮り何れも承認される．

議案第3号　定款改正の件　吉城理事参与制実施等の提案理由を説明し満場異議なく可決．

議案第4号　評議員選挙規程改正の件　評議員割当制採用に関する改正理由を吉城理事詳細に説明し先に実施の選挙は本改正の可決を俟ち効力を発生することを附言，福川会員の意見開陳ありて，本改正の実施は本年度限りとし更に検討改正すべき条件を附し可決される．

議案第5号　参与推薦の件　議長より第3号議案可決に伴う人選は理事会決定に一任方を諮り承認される．

議案第6号　新役員選挙結果確認の件　議長先般実施の書状達による投票の結果（別掲）を報告し確認を受ける．

議案第7号　その他　前号議事後一旦休憩，別室にて新評議員会開催．会長・支部長・理事監事の選出を行いその結果（別掲）を報告する．

以上を以て議事全部を終り技術会賞授与式に移る．

自動車技術会賞第1回授与式 吉城常任理事司会の下に，中央委員会渡部委員長本賞設定審査経過報告を行い，前会長浅原名誉会員本賞発案の由来を述べて挨拶せられた後，次の3君に対し満場拍手の裡に浅原名誉会員の手から賞状・記賞及び副賞を授けられた．因に正賞は置時計と特製金バッジ，副賞は浅原賞金（各件1万円）であつた．

自動車技術会賞第1回受賞者

［学術賞］

1. スライディング・ギヤの安定回転について
（論文）
　いすゞ自動車株式会社
　研究部研究課　五十川正八君

［技術賞］

1. フレームレス・リヤエンジン・バスの完成
　民生デイゼル工業株式会社
　第二設計課長　木村雅次君
　富士自動車工業株式会社
　企画課長　長谷川尊歳君

式が終つた後W.F.日本支部提供による映画W.F.動作時間標準の映写があつて休憩昼食に入る．

午後再開．追加講演

①ヂャイアントコンドル三輪自動車について
（車体）　尾崎紀男（新愛知起業）
②　〃（エンジン）　魚住順蔵（新愛知起業）

各種技術委員会報告 山本理事司会により小林中部支部長から軸受及び点火栓，上西理事からピストンリング，近藤理事から歪度走行法，福井伸二正会員から型鋼の各技術委員会事業につきそれぞれ報告があつた．

南北アメリカ自動車事業視察報告

1. 一般概観　水野崇治
2. フォード工場実情・労働問題　斉藤尚一
3. 自動車界いろいろ　久保富夫
4. 南アメリカをまわりて　荒牧寅雄

映画 ニューエンパイヤモーター提供の51年型フォード車（天然色）と斉藤理事撮影のアメリカ・ハワイところどころ（天然色）の映写があつた．

山本理事の閉会の辞により6時半散会．本日の出席者180名．なおいすゞ自動車提供のバスに送られて日本倶楽部で有志の懇親会が催された．

［第3日］ 見学会 好晴に恵まれ各班とも予定の見学を有意義に行つた．案内・接待・バス送迎等多大の配慮援助を与えられた見学先各所の御厚意に対し深謝の意を表する．

A班　班長　浅川監事
　見学先　いすゞ自動車川崎製造所
　　日産自動車本社工場
B班　班長　太田薫一正会員
　見学先　東大生産技術研究所
C班　班長　関　敏郎正会員
　見学先　運輸省運輸技術研究所
　　消防庁消防技術研究所
D班　班長　野口評議員
　見学先　株式会社東京計器製造所
　　東日本電工業川崎製作所
E班　班長　浅原名誉会員
　見学先　株式会社日黒製作所
　　陸王モーターサイクル株式会社

昭和26年度役員氏名表

会長　豊田喜一郎
関東支部長　福川秀夫
中部支部長　小林　明
関西支部長　藪　健一

評議員（理事・監事頭書）

関東支部地区

理事　荒牧寅雄　島　治里
理事　前田利一　理事　今村次郎
理事　鈴谷正利　島　秀雄
理事　伊藤正男　手塚義雄
理事　成瀬政男　原科恭一
理事　渡部寅次郎　武藤恭一
理事　吉城肇　高石直光
理事　上西甚蔵　佐藤国雄
監事　浅川勇吉　小田部嵩
監事　飯島　達　近藤康治
理事　佐竹三二　大道寺達
理事　桑山閑　田中次郎
監事　榊木直道　理事　松岡秀夫
理事　近藤政市　東条輝雄
理事　小田柿浩三　井上好栄
理事　甘利義之　野口栄一
理事　大越　諒　中野山九郎
　五十嵐正　内松武吉
理事　川田正秋　村高恭二
　兼重寛九郎　高橋元博
理事　佐々木栄一　伊藤佐久間一郎
理事　田中太郎　塚崎四郎
　小川太一郎　高野行彦
理事　山崎寿　外保名
　葛野恒次郎　新田安名
理事　山本峰雄　誓川正
　西脇仁一

次点者（一般の部）
1. 平尾　収　2. 海老原敬吉
3. 倉西正編

次点者（割当個所の部）
「いすゞ」　「運輸省自動車局」
戸塚芳男　中川　渉

中部支部地区

小林　明　知久健夫
理事　梅原半二　伊藤寿男
理事　豊田英二　吉田久一
理事　斉藤尚一　堂下惣一
　稲川　達　小栗虎之助
　清水勤二　久恒中蔭
　井口一男　矢鍋健一
理事　赤坂正喜　岡田俊一
　藪田東三　久田太郎
理事　田中常三郎　魚住順蔵
理事　兼松　魏　理事　小沢井泰武
　下山鉱一　白尾明
理事　中村　孝　松尾義人
理事　川越庸一　鈴木虎雄

次点者（一般の部）
1. 小沢儲三郎　2. 立松　巌
3. 長尾二郎

次点者（割当個所の部）
「愛知トヨタ」　「新愛知起業」
黒田久信　尾崎紀男
「大同メタル」　「トヨタ自工」
森崎延一　入谷宰平
「トヨタ自販」　「中日本名古屋」
岩田　清　守屋学治
「日産吉原」　「日本電装」
内藤隼一　鈴木隆一
「日本特殊陶業」
金谷英雄

関西支部地区

理事　佐々木外喜男　高田元次
理事　長尾不二男　奥田　弘
　藪　健一　奥芝金寿
理事　久保富夫　宮原勲
理事　角田　鼎　高岡勇
理事　新井謹一　定井文男
　前川　清　篠原忠夫
　寺沢市兵衛　中村修太郎
理事　稲富久雄

次点者（一般の部）
1. 和栗　明　2. 松本勝年
3. 鵜飼秀雄

次点者（割当個所の部）
「新明和興業」　生田清弘

備考　会長・支部長は任期中理事及び評議員とする．

自動車技術会編集　自動車技術　昭和26年5月25日印刷　昭和26年6月1日発行

Vol. 5, No. 6, 1951　定価50円（〒3円）

発行所　社団法人 自動車技術会
東京都千代田区丸の内 岸本ビル
電話 丸の内 (23) 3957—8番
振替口座東京 196,725番

編集発行人　吉城肇蔚
印刷所　大日本印刷株式会社